

お買い上げいただき、ありがとうございます。

この製品を正しく、安全に、機能を十分いかしていただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

この取扱説明書は読み終わった後も大切に保管してください。

保護者の皆様へ：お子様がご使用になられる場合、この取扱説明書をお読みになり、お子様がご理解できるようにご説明ください。

安全にご使用いただくために

絵表示について

この取扱説明書の絵表示と意味は次の通りです。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

- ⚠ 警告：記載事項をお守りいただかないと、大きな事故や重傷を負う可能性のあることを示しています。
- ⚠ 注意：記載事項をお守りいただかないと、軽傷を負うか、この製品が破損する可能性があることを示しています。
- ⓘ おこなってはいけない事項を示しています。
- 🛡 守っていただくべき事項を示しています。

⚠ 警告

- ❌ このゴーグルは、スノーボード(及びスキー)以外に使用しないでください。
※太陽光の有害な紫外線をカットし、雪や風などを防ぐように作られています。
強い衝撃などから眼を保護するものではありません。
- ❌ ご自身による修理・改造は、安全上の問題が生じますのでおやめください。
- ❌ 路上での使用や運転用に設計していません。路上や運転では使用しないでください。
- ❌ 太陽を直接観察するためのものではありません。
- ❌ 目に有害な光源に対する保護のためではありません。
- ❌ 衝撃などの危険に対する保護用ではありません。

- 🛡 ご使用前には、必ずゴーグルを点検してください。
レンズやフレームが亀裂、破損など明らかに傷んでいる場合や、老朽化が著しい場合は、ご使用にならないでください。
※特にレンズの傷は、昼間に気にならなくても、ナイトーでの使用時では著しく視界の妨げになることがあります。
- 🛡 このゴーグルは、安全に十分配慮して設計されていますが、過度の衝撃が加わると、レンズが破損し、顔や眼に重大な傷害をおよぼす場合がありますので、十分にご注意ください。

使用上の⚠ 注意

- 🛡 ゴーグルは顔全体にフィットするように装着してください。ベルトはぴったりと快適に正しくフィットするように調整してください。
- 🛡 ご使用中にアレルギーを引き起こす場合もございます。その場合はただちに使用を中止し、医師にご相談ください。
- ❌ 暖房器具の近くや、乾燥室など温度の高い場所(50℃以上)には、ゴーグルを置かないでください。
※50℃以上になると、レンズやフレームが変質、変形することがあります。

- 🛡 フレームやレンズのベンチレーター(換気用)のメッシュ(スポンジ)に付着した雪や水滴などは、こまめに取り除いてください。そのまま放置すると、通気を妨げたり、水滴がゴーグル内に入り込み、レンズのくもりの原因になります。

- 🛡 レンズは、指紋などで汚さないためにも、直接手を触れないようにしてください。
くもり止めレンズは、レンズ内側に防曇コーティングを施しています。
防曇コーティングは水分を吸収し、レンズのくもりを防ぎますが、水分を吸収したレンズは、通常時のレンズに比べ、キズがつきやすくなります。水分を吸収している場合は、レンズを拭かないでください。汚れやキズがついた部分は、くもり止め機能が低下することがあります。

- 🛡 くもり止めレンズで、使用中にくもり止め効果が低下し、くもりはじめることがあります。これはレンズの水分吸収量が飽和になったためで、レンズに含んでいる水分を常温(室温)で十分乾燥させれば、再び機能は回復します。

- 🛡 レンズ表面に残った水分や、雪・氷は、ゴーグルをよく振って取り除き、必要であれば柔らかい布などで押し当てるようにして、水分を吸い取ってください。

- 🛡 寒冷地等でレンズに氷結が付着しましたら、そのまま氷結をこすらず、一度溶かしてから柔らかい布などで押し当てるようにして、水分を吸い取ってください。氷結をそのままレンズ面で拭くと、レンズにキズが入りやすくなります。

- ❌ くもり止めレンズには、くもり止め液を塗らないでください。くもり止め効果が損なわれたり、レンズを傷めたりすることがあります。
スタンダードレンズ(くもり止めをしていないレンズ)について、レンズ内側にくもり止め液を塗る場合は、当社が専用に販売している製品を使用してください。
一般に市販されているくもり止め液の中には、レンズを傷める可能性のものがあります。

- ❌ ミラーコートレンズは、細かなキズが入ることにより、ミラーコーティングが剥がれることがあります。グローブや硬いものなどで、レンズを擦らないでください。

- ❌ ミラーコートレンズ表面には、くもり止め液を塗らないでください。ミラーコーティングが剥がれる恐れがあります。

- ❌ ゴーグルには、有機溶剤(シンナー・アルコールなど)、接着剤、洗剤・石鹼などは使用しないでください。変形や変質の原因になります。

- 🛡 レンズ外側に撥水液を塗る場合は、当社が専用に販売している製品を使用してください。
一般に市販されている撥水液の中には、レンズを傷める可能性のものがあります。くもり止めをしているレンズ内側には、撥水液は塗らないでください。くもり止めの効果が損なわれ、レンズを傷める恐れがあります。

お手入れ・保管方法

- 🛡 レンズの汚れ(水あか、指紋・手垢、ほこり、細かな砂・泥など)がある場合は、フレームからレンズを取り外し、流水(水道水)で軽く洗い流しながら、レンズ表面を指でなでるように洗ってください。その後、レンズをよく振って水分を取り除き、柔らかい布などで押し当てるようにして水分を吸い取って、自然乾燥させてください。また、レンズを傷めることがありますので、洗剤・石鹼を使用し洗うことは避けてください。

- 🛡 ゴーグルは、ぬれた状態で放置・保管しますと、ベルトやフレーム、レンズの材質を傷めたり、レンズがくもりやすくなることがあります。ぬれたゴーグルは水分をよく取り、十分に自然乾燥させてください。

- 🛡 ゴーグルは、長時間外圧を加えると変形することがあります。
特にダブルレンズ(二重構造レンズ)は、レンズの剥がれの原因になり、レンズ間のくもりが発生する原因にもなります。保管中や輸送中に、硬いもの(金属品、バックル、ファスナー、角のあるプラスチック等)がレンズ面に触れないようご注意ください。

- 🛡 ゴーグルの変形や、レンズのキズの防止のため、当社のゴーグル専用ケースの使用をお勧めします。
- 🛡 湿気が少なく、直射日光が当たらない場所に保管してください。
- 🛡 防虫剤を入れたウェア等と一緒に保管しないでください。レンズが変形する恐れがあります。
- 🛡 ヘルメットとの使用後は、ゴーグルは必ずヘルメットから外して保管してください。ヘルメットに装着したままにしておくと、ゴーグルやベルトが変形したり、色移りすることがあります。

ダイスゴーグル・レンズ機能説明

UV PROTECTION 99.9% 紫外線カットレンズ

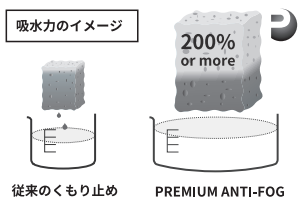
ダイスゴーグルのレンズは、有害な紫外線をカットします。

CLARITEXTM COAT クラリテックス・コートレンズ

クラリテックス・コートは、「撥水性」「防汚性」「滑性」の特徴を持ち合わせるレンズ表面の特殊コーティングです。レンズ面の水分を粒状に立ち上げる優れた撥水性を持ち、降水環境でもクリアな視界を保ちます。また、指紋や水垢もつきにくく、汚れた場合でも簡単に除去が可能です。さらにキズに強いのも特徴です。

PREMIUM ANTI-FOG プレミアムアンチフォグ (該当モデルには、レンズにマーキングがあります)

くもり止めレンズは、スノーゴーグルの内部にたまる水蒸気をスポンジのようにレンズ表面で吸収することにより、くもりを制御しています。レンズは乾くと吸収力が再生するため、高いくもり止め効果を維持できます。「プレミアム・アンチフォグ(以下PAF)」は、当社従来品に比べてその吸収力を2倍に高めた高機能のくもり止めです。



※局所的に水分が付着した場合、レンズ面に凹凸が現れることがあり、視界の妨げになることがあります。視界を十分に確保できない場合は、ご使用にならないでください。
※凹凸が発生した場合には、レンズを水洗いした後、十分に自然乾燥させることでPAF効果が復活し、再度ご使用いただけます。

- 一部のダブルレンズゴーグルには、APA(気圧調整装置)が付いているモデルがあります。
※レンズ内側に貼っている丸いフィルターです。
- ダブルレンズは、2枚のレンズが密閉構造になっています。標高1000m以上のスノーエリアでは、気圧差によってレンズにゆがみができ、視界が悪くなることがあります。ダイスのダブルレンズは、APA(気圧調整装置)を内側に取り付け、ゆがみを防止しています。
- ❌ APA(気圧調整装置)を剥がして使用されると、ダブルレンズの内側の空気層に水分が入り、使用できなくなることがありますので、剥がさないようにしてください。

レンズ交換について

- レンズは取り外すことができます。レンズが割れたり、キズがついた場合は、レンズを交換できるようになっています。
- レンズ交換方法
 - ①フレーム上部センターから両左右にかけてフレームとレンズを取り外します。フレーム溝の凸部とレンズ凹部を外していきます。
 - ②フレーム溝に沿って両左右を均等に外していきます。
 - ③最後にフレーム下センターのノーズ部のフレーム溝の凸部とレンズの凹部を外します。
 - ④レンズ装着については、③、②、①の順番で最初はフレーム下センターのノーズの溝にしっかりと差し込み、最後にフレーム上部センターに差し込んで完了です。
 - ⑤レンズ交換は、ゆっくり確実におこなってください。無理におこなうとフレームやレンズを破損する原因となりますので注意してください。

※上記交換方法に該当しないレンズは、各モデル専用の取扱説明書をご覧ください。

- ゴーグル品番をご確認の上、お買い上げの販売店へご注文ください。
※ゴーグル品番は、お買い上げ時のパッケージに記載しています。レンズ交換の際は、ゴーグル品番が必要となりますので、製品の品番を控えていただくか、パッケージの保管をおすすめします。

※製品に関するお問い合わせ

山本光学株式会社

〒577-0056 大阪府東大阪市市長堂3-25-8

dice.jp

〈製品や取扱店舗に関するお問い合わせ〉
DICE ウェブサイト「お問い合わせフォーム」
よりご連絡ください。